一の字池　新田市野井町

　生品中学校南西に位置し、常時湧出しています。長さ約３０メートルの長方形でその形状からの呼称と思われます。中世に新田義貞の武将、一ノ井貞政氏の館跡の一部に含まれ、湧水を利用した堀のなごりがあるとされています。

　ポンプ、水路、農地と水利用の流れがあり、湧水と農業の関わりをよく表しています。